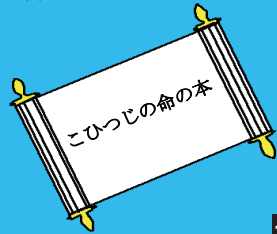


うわあ、その本には、人々の名まえがぎっしりかいてありますね。みんな、そこにだれの名まえが、かいてあるかわかりますか？そう、イエスキリストを信じている、すべての人の名まえです。さあ、あなたの名まえも、みつかりましたか？



19

聖書にある天国についてのさいごのみことばは、こう言っています。だれでも、ここへいらっしやいと。



20

「そして、聖霊とはなよめは、来てくださいと言っています。これをきく人も、そう言っていますね、来てくださいと。のどがかわいている人も、来てください。もどめている人はだれでも、ただで、命の水をのませましょう。」



21

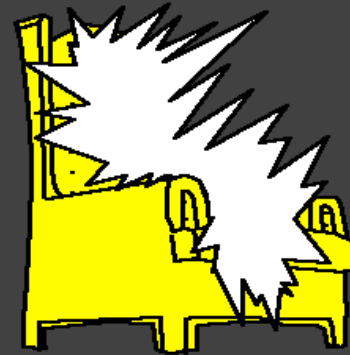
神さまのすばらしいいえ、天国

神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ヨハネによる福音書 14 章、コリントの信徒への手紙二 5 章、
黙示録 5 章 黙示録 21-22 章

あなたの御ことばが聞かれると、光が与えられます。
詩篇 119:130

かみ てんごく
神さまのすばらしいいえ、天国



文 Edward Hughes
絵 Lazarus

翻訳者 Yuko Kajiki
出版社 Sarah S.

60話の第60話

M1914.org

Bible for Children, PO Box 3, Winnipeg MB R3C 2G1 Canada

許可： 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。

日本語

Japanese

神さまは、私たちがよくないことをしたことを、しっぺいらっしやいます。神さまは、それを罪とよばれています。罪のむくい、死です。
神さまは、私たちをとても愛されたので、み子イエスキリストをこの世におくってくださいました。そして、イエスキリストが十字架で亡くなることによって、私たちの罪をとってくださったのです。イエスキリストは、よみがえられて天国へもどられましたね！ですから、今、神さまはあなたの罪をゆるしてくださいます。

もし、あなたがあなたの罪からはなれたいなら、神さまにこう言ってください。愛する神さま、私は、イエスキリストが私のために亡くなってくださり、よみがえって、今また生きていらっしやることを信じます。どうか、私のところの中に入り、罪をゆるしてください。それで、私は今、あたらしい命をいただくことができます。そして、いつまでも、あなたといっしょにいらることができるのです。あなたの子として、生きることができますよう、たすけてください。アーメン

ヨハネによる福音書 3:16

まいにち、聖書をよみ、神さまと、おはなししましょう！

イエスキリストが、この地にいらっしやったとき、でしにちに天国のことを、おはなししました。イエスキリストは天国を「わたしの父のいえ」と、よばれました。そこには、たくさんすむところがあります。すまいは大きくて、きれいですよ。それは、この地のどんないえよりも、もっと大きくて、きれいです。



1

イエスキリストは、言われました。「わたしはあなたのために、すむところを用意しに行くのです。わたしが行って、あなたのすむところを用意できたなら、またわたしはここへきて、あなたを、わたしのところへつれていってあげよう。イエスキリストは、死からよみがえられて、天国へいかれましたね、でしにちにわたしが見まもっている中、天へ引き上げられ、やがて行くものの中にきて行かれたのです。」



2

それからずっと、クリスチャンたちは、イエスさまのやくそくをおぼえています。またこの地へきて、みんなを、つれていってくださるというやくそくです。「もどってきます。」と、イエスさまは、言われました。きつと、とっぜん来られることでしょう。

主とともにいる

3

でも、イエスさまが来られるまえに、死ぬクリスチャンは、どうなるのかな？

聖書は、こう言ってますよ。その人たちは、イエスさまがいらっしゃるところへ、まっすぐ行きます。からだが、死んでしまったら、主とともにいるということだからです。

主とともにいる

4

「もくしろく」というのは、聖書の一ばんさいごのころの書だ。そこには、天国がどんなにすばらしいところか、かいてあります。さて、天国のいちばんすばらしいことは、なんでしょう。それは、天国は神さまのいえということ。

神さまは、どこにでもいらっしゃいます。でも、神さまの王座は、天国にあります。

5

ここは、天国。みんな、なにをしているのかな。天使たちと、天国にいるものすべてが、神さまを賛美していますよ。あつ、それに、死んで天国へ行った神さまの人々もみんな、賛美していますね。神さまを賛美するすばらしい歌を、うたっているのです。

6

かれらが、うたっている歌から、いくつかのみことばを、とり出してみましょう。：あなたは、ふさわしいお方。あなたは、ころされましたが、その血によって、すべての民ごとく、国民の中から、神さまのために人々をかいとってくださいました。

そして、人々を神さまにつかえる王、また祭司となさいました。

(黙示録 5 : 9)

7

聖書のいちばんさいごのページは、天国を「あたらしいエルサレム」と、よんでいます。そこは、とても大きくて、外がわには、たかいかべがありますよ。そのかべは、みどりの宝石でできていて、クリスタルガラスのように、すきとおっているのです。

8

キラキラキラキラ、ひかりかがやいていますね。ひとつひとつの町の門は、たつた一つとても大きいしんじゅで、できていました。かれが、サレプタにつくと、その町の入り口では、ひとりのやもめが、たきぎの小さな枝をあつめていましたよ。

9

そのすばらしいしんじゅの門は、けつしてしまることがありません。さあ、中に入つて、まわりを見てみましょう。うわあ、天国の中って、とてもきれいな外より、もっときれいですよ。町は、ほんとうの金でできていて、すきとおつたガラスみらい。それに、道も金でできていますね。

10

うつくしいすきとおつた命の水は、天国の王座から、ながれてきます。川のりょう岸は、命の木です。それは、はじめエデンの園にあつたものでした。この木は、ほんとうにとくべつな木。毎月、ちがう実を、みもらせすから、12のちがつた実が、できますよ。それに、この木の葉は、園々でおこるかなしみやなやみも、いやしてくれるのです。

11

天国は、光のために、日や月はいらないのです。なぜって、神さまごじんの栄光が、すばらしい光となつて、あふれているからです。そこには、けつして夜が来ませんよ。

12

天国のどうぶつたちは、この世のどうぶつとは、ちがいます。みんな、おとなしくて友だちのよう。オオカミとつじは、草の上で、いっしょにえきを食べていますね。あれあれ、大きいライオンまで、うしのように、わらを食べていますよ。主は言われます。「かれらは、神さまのすんでいらっしゃるところで、おたがいに、きずつけないのです。」

13

まわりを見ると、天国にないものがありますね。怒ることばは、聞いたことがありません。だれ一人、けんかをしたり、わがままを言つたりする者もいません。ドアにも、カギがかかつていませんね。なぜでしょう。

14

天国には、ぬす人、うそつき、人ごろし、まほうつかいや、ひどい悪人たちもいないからです。天国には、どんな罪もないのです。

15

神さまといっしょの天国では、もう、なみだをながすことはありません。この世では、とてもかなしいことがあつて、神さまの人々は、ときどき泣きますね。でも、天国では、神さまがすべてのなみだをふきとってくださいます。

16

また、天国には、死もありません。神さまの人々は、いつまでも主といっしょです。もう、かなしみや泣きさげび、いたみもありません。びょう気もないし、わかれないし、おそうしきもありません。天国のみんなは、だれでもしあわせ。いつまでも、神さまといっしょにすることができるようだからです。

17

これらの中で、いちばんいいことは、何でしょう。天国では、男の子も女の子も、また、かれらが大きくなつても、みんなイエスキリストがすくい主だと、信じていることです。そして、かれらはみんな、主にしがうことです。天国には、こひつじの命という本が、あります。

18